

# 平成25年度 星陵中学校・高等学校 自己評価・学校評価・外部評価

(1/2)

自己評価					外部評価														
どのような学校を目指すのか		『生徒・保護者から信頼される学校』を目指す			※評価は、以下の基準に従い、各項目ごとに5段階で客観的に評価してください。  5 : 最も良好 4 : ほぼ良好 3 : 普通 2 : やや不良 1 : 不良														
どのような学校にしたいのか		『全ての生徒に、進路指導を軸としたきめ細かな教育が実践されている学校』となる																	
どのような学校生活を送ってもらいたいのか		生徒一人ひとりが、 ①楽しく充実した学校生活を送ること ②個性・能力そして可能性を最大限に開花・伸長させること ③希望・適性にあった進路実現																	
昨年度の成果と課題		本年度重点項目		本年度重点目標		達成状況													
◎学業成績優秀な生徒の入学と募集定員の確保ができた ◎質・量ともに満足のいく進路実績を築けた ◎法人内の学校へ優秀な生徒を送ることが出来た ◎米国・豪州の複数の学校と交流ができた ◎中高一貫教育の更なる充実が図れた ◎星陵流のキャリア教育が展開できた		【入口を固める】 ◎「質」・「量」とともに満足のいく入学生を確保する 【中身を固める】 ◎第二次中期計画を実行する 【出口を固める】 ◎「質」・「量」とともに満足のいく進路実績を築く		◎募集定員を必達する ◎進学実績を向上する ◎法人傘下の高校としての使命を果たす ◎国際化教育を充実させる ◎中・高6カ年一貫教育を充実させる ◎特色あるキャリア教育を推進する		目標達成 目標達成 目標達成 目標達成 目標達成													
評価項目	具体的目標	具体的方策	自己評価		成果・次年度への主な課題	学校関係者評価				第三者評価				平均					
			評価	平均		評議員A	評議員B	評議員C	同窓会A	地域住民	衆議院議員	大学教授	大学関係者		校長会A	校長会B			
総務部	安定した学校経営のため、目標とする入学者数を必達する	全ての科・コースの魅力を偏ることなく情報発信する。 多様化する生徒保護者のニーズを把握する。	5	5.0	募集イベントで本校の魅力を広く広報することができた。 地区内の動向を把握をし全教職員による総合的な生徒募集を行った。 今年度のアメリカに加え次年度はイギリスに姉妹校を作る。	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5.0		
	国際化教育を充実させる	留学制度を再構築する。 英語教育プログラムを策定し英語力の育成を図る。	3	3.0	英語圏の学生とIT機器を利用した日常交流など学校間交流を推進する。 確実な式典運営が行えた。防災活動の新たな取り組みを検討する。	3	3	4	4	4	4	5	4	4	4	4	3.9		
	学習・生活環境を整え、安全で充実した学校生活を送れるようにする	式典の運営・防災活動を確実に進行。 図書委員会活動の充実と図書環境整備を図る。 環境整備活動を定期的に実施する。	3	3.0	読書活動の充実を図った。 整理整頓と校内美化の徹底を図った。	3	4	4	4	5	4	5	4	4	4	4	4	4.1	
入試広報課	安定した学校経営のため、目標とする入学者数を必達する	外部環境の変化に対応した戦略を練り、年間を通じて時宜に合った情報発信を行う。 拠点(小・中学校・塾)について、訪問ごとに関係を深め、相互理解の強化を目指す。	5	5.0	募集イベントで新規企画の実施など、時宜に合った情報発信が行えた。 広報活動を更に強化し、拠点(小・中学校・塾)への訪問効果を高める。	5	5	5	5	3	5	5	5	5	5	5	4.8		
グローバル教育推進課	グローバル化に対応できる生徒を育成する	留学制度の再構築を目指し、25年度はアメリカの学校と姉妹校提携をめざす。 短期語学研修に参加する生徒に対し、事前研修の徹底を行う。 生徒会による国際交流を図る。 国際理解をふかめるため、留学生と本校生徒のディスカッションを実施する。	3	3.3	短期語学研修・留学の受け入れとしてアメリカの2校と交流ができた。 日本の文化について事前学習をし、研修先で英語でのプレゼンテーションを行った。 国際交流委員会を設置し、留学生に対し日本文化の体験を行った。	4	4	4	4	4	5	5	4	4	4	4	4.2		
総務課	式典や各行事の円滑な運営をする	実施要項等の準備期間を早める。 スクールバスの運行計画を正確に行う。 防災組織を更新し、防災活動を推進する。	3	3.3	留学生と英語でのディスカッションを行った。 中学と高校の行事日程を確認し調整した。 運行計画変更時の対応が迅速にできた。	4	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	4.1		
図書課	生徒が安心して読書できる環境を築く	保護者用広報誌作成の補助をする	4	2.5	外部講師による防災に対する講義を検討する。 各学年に教員を配置し、保護者に情報を提供できた	3	3	4	3	4	4	4	3	3	3	3	3.4		
		図書委員会活動を活性化し、図書通信、星陵通信を発行し啓蒙活動を行う	2		蔵書点検を確実にし、図書委員を活発に活動させることができた。														
管理課	学習・生活環境を整え、生徒達が安全で充実した学校生活を送れるようにする	グローバル化に備え留学関係図書を整備する	3	2.5	小論文指導に活用できる書籍、雑誌を整備することができた	3	3	4	4	3	3	5	3	3	3	3	3.4		
		教室配置によって特別清掃区域を割り振り、必要な清掃用具を分配する	3		特に問題なく実施できた														
		各学期末や各行事前の特別な校内美化活動を実施する	3		特に問題なく実施できた														
教務部	時代を先取りした教育プログラムを開発・準備・実践する。	整美委員による清掃点検を実施する	2	3.7	報告出来ないクラスがあった	4	4	4	5	3	5	5	5	5	4	4	4.4		
		定期的な校内巡視を実施し、施設・設備の不具合や破損箇所の早期発見に努める	2		夏休みと冬休みの実施に留まった														
先進教育推進課	先進プログラムを導入した新コースの立ち上げ	本校独自の中高一貫教育を開発・実践する。 法人内各校との連携を強化した先進プログラムを開発・準備する。 探究活動などのアクティブ・ラーニングを開発・実践する。	4	3.5	中学3年間を検証し、高校進学後の見直しを図った。 法人内各校と打ち合わせをし、先進プログラムを構築し始めた。 SPP採択、課題研究発表、新聞作りなど様々な探究活動に取り組んだ。	4	4	4	4	4	4	5	4	5	4	4.2			
教務課	時代を先取りした教育プログラムを開発する。	法人間の大学や専門学校と協議しながら、先進プログラムを構築する。 SPP活動、課題研究活動を実施する。 中・高の教員の連携を密にする。 他分掌との連絡を密にすると共に新しい教育システムを研究する。	3	3.0	大学、各専門学校と新コースに向けての協議を行った。 SPP活動の実施と次年度採択に向けた申請を行った。 中・高の教員の連携を合同研修会などで密にした。 他分掌と連絡を密にして新しい教育システムを研究した。	4	3	4	4	3	4	5	4	4	4	4	3.9		

平成25年度 星陵中学校・高等学校 自己評価・学校評価・外部評価

自己評価				外部評価																
評価項目	具体的目標	具体的方策	自己評価		成果・次年度への主な課題	学校関係者評価				第三者評価					平均					
			評価	平均		評議員A	評議員B	評議員C	同窓会A	地域住民	衆議院議員	大学教授	大学関係者	校長会A		校長会B				
教科	国語	国語科中期授業改革5カ年計画を進める。	論理エンジンの運用方法に関する改革・改善を行う。	4	4.0	平成20年度以来5年ぶりの大改革を行った。	4	4	5	5	4	4	5	4	4	5	4.4			
	地公	教科指導力の向上	総合コースにおける論述力強化を目指した指導項目の精選を行う。	4		センター試験対策用の指導方法を研究する。	4	4	4	5	3	4	5	4	4	5	4.2			
	数学	教科指導力の向上	中・高一貫教育の教科指導内容を完成させる。	4		大学毎の過去問研究を行い、授業へフィードバックする。	4	4	4	5	3	4	5	4	5	5	4.3			
	理科	教科指導力の向上	センター試験に対応できる教科指導を充実させる。	4		中・高の指導内容を確認し、連携を強める。	4	4	4	5	4	5	4	4	5	5	4.4			
	保体	新体力テストにおいて担当クラスのA判定を40%以上とする。	難関大学の出題傾向を分析し、二次対策に活用させていく。	4		筋力・持久力・柔軟性トレーニングなどの補強運動を毎時間行う。	3	男子は今年も優良校として表彰されたが、女子のA判定者が少なく、女子の体力の向上を目指したい。	4	3	4	4	3	5	5	4	4	4.0		
	美術	芸術への興味関心を高め。	怪我をしないための理論を理解する。	3		個に対応した指導を通して興味関心・感性を発揮する授業を行う。	3	意欲が継続するようにサポートが必要である。	4	3	4	4	4	5	4	4	3	4.0		
	書道	多様な書体を書きこなす。	作品制作の喜びと生涯学習に繋がる感動する心を養う。	3		五体字類による各書体の学習。逆筆の用筆を理解する。	3	鑑賞により興味関心がより深まるようにはたらきかけた。	4	3	4	4	3	5	5	4	4	3.9		
教科	英語	教科指導力の向上	コース毎生徒のレベルにあった指導をするために、きめ細かな指導方法を研究する。	4	4.0	課題や講座の内容を精選し、個々の基礎学力定着を徹底した。	4	4	4	4	4	4	5	4	5	5	4.3			
	家庭	男女が協力して生活の向上を図る能力を育てる	中高一貫教育を開発・実践するために、教員間の連携を強化する。	4		現代生活の問題に目を向ける。	4	3	4	3	3	3	5	4	4	3	3.6			
	情報	情報活用能力・情報モラルを身につけさせる。	プレゼンテーションやネットワークについて実践的に学習する。	3		IT諸問題を実例を見ながら学習する。	3	社会問題となっている項目を理解し、解決策を自ら探る。	4	3	4	3	3	5	4	4	3	3.6		
教育相談課	生徒が安心して学習できる学習環境を築く。	カウンセラーの研修で指導のアドバイスをする。	3	3.0	不登校気味の生徒や悩みを持つ生徒に対して相談室(保健室)を活用する。	3	カウンセリングの必要性を理解させ早めの対応をとる。	4	4	4	3	3	4	5	4	4	3.9			
指導部	安定した学校経営のため、進学・進路実績の向上を目指す。	個を大切にしながら進路指導を展開し、難関大学受験に対応する教育プログラムの作成。	4		研究授業・オープン授業を実施して教科指導力を向上させる。	4	大学合格数目標は達成できなかった。見極めから早期対応が急務。	4	4	5	5	5	5	5	5	5	4.8			
大学進学指導課	生徒の希望と適性に合った進路実現を図る	本校独自の進学指導プログラムを展開する。	4	4.0	教員の進学指導力の強化を図る。	4	教科・学年の協力体制を強化した受験体制を図ることができた。	4	4	4	5	3	5	5	5	5	4.5			
進路課	内定率100%を目指す	就職講座における採用試験対策。面接指導の徹底。	4		求人開拓のための企業訪問の実施。	4	女子求人開拓。事務研修の実施。	4	4	4	5	5	4	4	5	4	4.3			
生徒指導課	安心して生活できる学習・生活環境を築く。	全校集会・HRIにて規範意識向上の啓蒙活動を実施する。	4	3.5	校内外指導・巡視を計画し教職員全体の協力体制を作り指導に当たる。	3	いじめ問題も未然防止・早期発見に努めていく。	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0			
保健体育課	安定した学校経営を図るため、入学目標数を獲得する。	生徒から体育祭実行委員を募り、綿密な計画を立て実施する。	4		振り返りを実施し、改善点を明確にして次年度に向けて早めに準備をする。	3	実行委員長を中心に、積極的に活動することができた。	4	4	4	4	4	5	5	4	4	4.2			
中学部	自立・自律・共生を体現できる生徒の育成	教員誘導のもと生徒主体行事を実施した。	4	4.0	学力の伸び率を意識した授業展開を工夫した。	4	学年に応じた成長が顕著であった。	5	4	4	5	4	4	4	5	4	4.3			
高校1年部	基本的な生活習慣を定着させ、進路意識を高める。	明朗なあいさつ・適切な服装が徹底されるようHRを通じて指導する。	4		進路意識を高めるため卒業生講話・社会人講話を企画する。	3	多くの生徒が元気のいい挨拶と適切な服装を実現していた。	4	4	4	4	5	5	4	4	4	4.3			
高校2年部	国際的な感覚を育み、心の成長を促す。	引率教員の見識を深め、校内プレゼンテーションを企画した。	4	4.0	事前研修講座を実施し、文化祭とのリンクを試みた。	4	安全で充実した修学旅行とすることができた。	4	4	4	4	5	4	5	4	4	4.2			
高校3年部	生徒個々の進路実現を目指す	難関大学合格のため、生徒個々に対応する進学指導体制を整える。	3		就職講座・専門学校情報の提供を充実させる。	3	生徒の力量把握の徹底と慎重に受験体制の見直しを行う。	4	4	4	4	4	5	5	4	4	4.3			
			平均	3.5						4.0	3.8	4.1	4.2	3.8	4.3	4.8	4.2	4.3	4.1	4.2

## 外部評価委員のコメント

・貴校を卒業したお子様を持つ保護者から「入れて良かった」「校長先生にお世話になり、子供も大好きです。今でも」と言われる高校です。

・広報活動も理解しやすく、中学生を持つ保護者・本人にもわかりやすいようです。

・卒業後の大学進学についても年々素晴らしい実績を上げておられ「全ての生徒に進路指導を軸としたきめ細やかな教育が実践されている学校」に近づいています。

・今後も、進化・発展していくことを期待しています。

・各大学卒業後の就職状況(静岡に戻ってきているのか。都心か？地方か？)等の様子が分かるとう幸いです。

・先生方の生徒に対する時間を惜しまない真剣な対応が、現在の高い評価につながっていると感じています。

・学校の設備も充実しており、環境もとても素晴らしいと思います。

・先生方も熱心に教えて下さり、生徒一人ひとりに隔たり無く接して、勉強面は勿論のこと、精神面でもサポートして下さり、3年生の受験、また、就職活動も全力で取り組んで、満足できる3年間又は6年間を過ごせると思います。

・国際的な視野を広める教育が展開されており、留学生との交流や、語学研修等は、今以上に活発に出来れば、これからの進路に役立つと思います。

・他校では出来ない体験や勉強等、色々な活動ができる学校です。

・生徒一人ひとりの夢の実現のため、これからもよろしく願いいたします。

・校舎、教室、グラウンド、外部環境等、生徒が快適に充実した学校生活を送ることが出来るような教育環境ができていると思います。

・新聞、バス広告、中学校への大学進学情報提供など、広報戦略が緻密かつ丁寧であり、公立学校においても学ぶべき点が多くあるように思います。

・スクールバスの運行により、交通弱者である市内北部や芝川地区の生徒が安全・安心に、便利に通学できることに感謝しています。

・貴校の一日体験入学を経験した生徒、入学した生徒・保護者の感想、評判、大学進学実績から、生徒一人ひとりの能力・個性を最大限に引き出してくれる指導・支援を行っているように感じています。

・教職員の電話対応や事務室の窓口対応がとても親切で好感が持てます。

・星陵のバレー部、バドミントン部、剣道部などが、中学生への指導を行ってくれたり、合同合宿をしてくれたり、中学校としてはとても助かっています。

・貴校を訪問すると必ず生徒が笑顔で挨拶をしてくれます。その表情から充実した学校生活を送れていると感じます。その充実した学校生活をきめ細やかな進路指導が素晴らしい進路実績に繋がっていると理解します。